

PGマルチペイメントサービス

リンク・タイプ
(インタフェース仕様)

2020 年 7 月 21 日 1.63 版

- ☑ 本書の著作権は「GMO ペイメントゲートウェイ株式会社(以下、弊社という)」に帰属します。
- ☑ 本書のいかなる部分においても、弊社に事前の書面による許可なく、電子的、機械的を含むいかなる手段や形式によってもその複製、改変、頒布、ならびにそれらに類似する行為を禁止します。
- ☑ 本仕様書は加盟店様と弊社との間で締結した機密保持契約において機密情報として規定される情報です。本仕様書の取扱い
は機密保持契約の規定に従ってください。
- ☑ 本書の内容は、予告なく随時更新されます。
- ☑ 本書の内容について万全を期しておりますが、万一記載もれ等お気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

目次

1. はじめに	12
1.1. 項目の説明	12
1.2. 開発するにあたっての注意事項	17
1.2.1. 取引について	17
2. インタフェース仕様	18
2.1. リンクタイプ決済を実行し、結果を受け取る	18
2.1.1. リンクタイプ決済の流れ	18
2.1.2. 各インタフェース仕様詳細	19
2.2. リンクタイプ決済を実行し、結果を受け取り取引で利用したカードを登録する	39
2.2.1. リンクタイプ決済(取引後カード登録)の流れ	40
2.2.2. 各インタフェース仕様詳細	41
2.3. リンクタイプで会員・カード情報の登録・編集を行う	44
2.3.1. リンクタイプ会員カード編集の流れ	45
2.3.2. 各インタフェース仕様詳細	46

変更履歴

2008 年 9 月 1 日 - 1.00 版

- ・ 新規作成

2008 年 10 月 21 日 - 1.01 版

- ・ リンク決済呼び出し URL を訂正
 訂正前 /link/(弊社指定の ID)/PaySelect.php
 訂正後 /link/(弊社指定の ID)/Multi/Entry
- ・ カード編集呼び出し URL を訂正
 訂正前 /link/(弊社指定の ID)/CardEdit.php
 訂正後 /link/(弊社指定の ID)/Member/Edit

2008 年 10 月 29 日 - 1.02 版

- ・ コンビニ決済、Pay-easy決済について、表示項目にショップの名称を入れる説明を追記

2009 年 6 月 9 日 - 1.03 版

- ・ リンク決済呼び出しインタフェースのパラメータ説明を加筆
 決済手段利用フラグ（useXXX）について、「一つ以上の指定が必須」である事を明記
 利用金額（Amount）について、以下の点を変更
 桁数を訂正 訂正前：8 桁 ⇒ 訂正後：7 桁
 設定可能な値の範囲を詳細に記述
 下限値は 1 円
 ※ ただしクレジット決済利用あり、かつ処理区分が有効性チェックの場合のみ 0 円
 上限は制限事項一覧を参照
- ・ リンク決済結果受け取りインタフェースの、チェック文字列の利用方法の記述を詳細化
 各決済手段ごとの、CheckString 復元方法を明記
- ・ 「項目の説明」セクション内の記述を修正
- ・ 利用金額（Amount）の記述を修正

2009 年 7 月 28 日 - 1.04 版

- ・ 会員 ID の桁数を訂正
 訂正前 20
 訂正後 60
- ・ コンビニ受付番号の桁数を訂正
 訂正前 11
 訂正後 32
- ・ Edy 注文番号の桁数を訂正
 訂正前 16
 訂正後 40
- ・ Suica 注文番号のパラメータ名を訂正
 訂正前 SuicaOrderOd
 訂正後 SuicaOrderNo

2009 年 9 月 1 日 - 1.05 版

- ・ 会員名の桁数を訂正

訂正前 50

訂正後 255

- ・ 「リンクタイプ呼び出し」インタフェースに、新パラメータ追加

パラメータ名 : TemplateNo

意味 : 表示するテンプレートのグループ番号を指定します。省略値は1です。

1 画面 (キャリア×決済手段×入力|確認|レシート) あたり、5 種類のテンプレートが設定可能となりました。

このパラメータで、どのテンプレートを適用するか指定します。

- ・ オーダーID の説明に、メールリンクと他の接続方式を併用する場合の注意点を記載

2010 年 2 月 22 日 - 1.06 版

- ・ リンク決済呼び出しインタフェース仕様に、PayPal 決済を追加
- ・ リンク決済結果受け取りインタフェース仕様に、PayPal 決済を追加
- ・ カード編集呼び出しインタフェース仕様の、会員情報チェック文字列設定値を訂正

訂正前

「上記項目 1 + 2 + 4 + 5 + サイトパスワード + ショップパスワード + 上記項目 9」を文字列連結し、MD5 ハッシュした値。

訂正後

「上記項目 1 + 2 + 4 + 5 + サイトパスワード + 上記項目 9」を文字列連結し、MD5 ハッシュした値。

2010 年 3 月 31 日 - 1.07 版

- ・ リンク決済呼び出しインタフェース仕様に、iD ネット決済を追加
- ・ リンク決済結果受け取りインタフェース仕様に、iD ネット決済を追加

2010 年 4 月 5 日 - 1.08 版

- ・ リンク決済結果受け取りインタフェース仕様に、パラメータ返却対象となる決済手段を記載

2010 年 5 月 11 日 - 1.09 版

- ・ カード編集呼び出しインタフェース仕様 (取引後カード登録) の、OrderID についての記載を訂正

訂正前 条件により必須

訂正後 必須

- ・ カード編集呼び出しインタフェース仕様 (取引後カード登録) の、会員情報チェック文字列設定値を訂正

訂正前

「上記項目 1 + 2 + 4 + 5 + サイトパスワード + 上記項目 9」を文字列連結し、MD5 ハッシュした値。

訂正後

「上記項目 1 + 2 + 4 + 5 + サイトパスワード + ショップパスワード + 上記項目 9」を文字列連結し、MD5 ハッシュした値。

2010 年 6 月 16 日 - 1.10 版

- ・ リンク決済呼び出しインタフェース仕様に、WebMoney 決済を追加
- ・ リンク決済結果受け取りインタフェース仕様に、WebMoney 決済を追加
- ・ リンク決済結果受け取りインタフェース仕様の、CvsConfNo についての記載を訂正
訂正前 支払先コンビニがローソン・ファミリーマートの場合のみの設定となります。
訂正後 コンビニ確認番号

2010 年 10 月 4 日 - 1.11 版

- ・ カード編集呼び出しインタフェース仕様に確認表示パラメータを追記
- ・ カード編集呼び出しインタフェース仕様に既存会員については会員名の更新が行えない旨を明記

2011 年 2 月 1 日 - 1.12 版

- ・ 1.2.1-1. 入出力項目の定義に通貨コードを追加
- ・ 1.2.1-1. 入出力項目の定義 利用金額に円決済以外の注意点を追加
- ・ 2.1.2.1. 入力パラメータに Currency を追加
- ・ 2.1.2.1. 入力パラメータ Amount 及び Tax の桁数を修正
- ・ 2.1.2.2. 返却パラメータに Currency を追加
- ・ 2.1.2.2. 返却パラメータ Amount 及び Tax の桁数を修正

2011 年 4 月 4 日 - 1.13 版

- ・ 2.1.2.2. 返却パラメータ 決済結果チェック文字列の仕様を修正

2011 年 4 月 8 日 - 1.14 版

- ・ リンク決済呼び出しにおける注意事項を明記
リンクタイプの場合、オーダーID 毎に初回のリンク決済呼出し情報を保持しているため、パラメータを変更して再度リンク決済呼出ししても、初回呼出し時の情報で呼出される旨を明記

2011 年 9 月 29 日 - 1.15 版

- ・ 2.1.2.2. 返却パラメータ NewCardFlag にパラメータ「0」の説明を追加
- ・ 2.2. 2.3. 決済後カード登録に関する説明を追加

2012 年 3 月 9 日 - 1.16 版

- ・ 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し 入力パラメータの備考欄について修正
「UseCredit」～「UseWebMoney」の項番に関する記述について

2012 年 4 月 25 日 - 1.17 版

- ・ 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し au かんたん決済について追加

2012 年 7 月 11 日 - 1.18 版

- ・ 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し docomo 決済について追加
- ・ 2.1.2.2. 返却パラメータ au かんたん決済、docomo 決済について追加

2012 年 8 月 7 日 - 1.19 版

- ・ 2.1.2.2. リンク決済結果受け取り 注釈(※2)の記載不備を修正

2012 年 11 月 20 日 - 1.20 版

- Mobile Edy から楽天 Edy に表記を変更

2012 年 12 月 25 日 - 1.21 版

- ・ 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し ソフトバンクケータイ支払い決済について追加
- ・ 2.1.2.2. 返却パラメータ ソフトバンクケータイ支払い決済について追加

2013 年 3 月 1 日 - 1.22 版

- ・ 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し じぶん銀行決済について追加
- ・ 2.1.2.2. 返却パラメータ じぶん銀行決済について追加

2013 年 7 月 12 日 - 1.23 版

- 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出しショップ情報確認文字列の算出例を追加
 ショップパスワード、サイトパスワードについての注意追加
 Use～の必須項目を条件付必須に変更

2013 年 9 月 17 日 - 1.24 版

- ・ ソフトバンクケータイ支払いからソフトバンクまとめて支払いに表記変更

2013 年 12 月 2 日 - 1.25 版

- ・ 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し JCB プリカ決済について追加
- ・ 2.1.2.2. 返却パラメータ JCB プリカ決済について追加
- ・ ソフトバンクまとめて支払いからソフトバンクまとめて支払い（B）に表記変更

2014年3月24日 - 1.26版

- ・ チェック文字列生成時の注意事項について追加

2014 年 4 月 30 日 - 1.27 版

- 2.1.2.2. 返却パラメータ jobCd の備考に PayPal についての記載を修正

2014 年 8 月 1 日 - 1.28 版

- ・ 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し フレッツまとめて支払い決済について追加
- ・ 2.1.2.2. 返却パラメータ フレッツまとめて支払い決済について追加

2014年9月29日 - 1.29版

- ・ 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し NET CASH・nanaco ギフト決済について追加
- ・ 2.1.2.2. 返却パラメータ NET CASH・nanaco ギフト決済について追加

2014 年 10 月 10 日 - 1.30 版

- ・ 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し docomo 決済のパラメータを追加 (DispShopName～DispMailAddress)

2014 年 11 月 21 日 - 1.31 版

- ・ 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し 楽天 ID 決済について追加
- ・ 2.1.2.2. 返却パラメータ 楽天 ID 決済について追加

2015 年 3 月 9 日 - 1.32 版

- 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し 多通貨クレジットカード決済について追加
- 2.1.2.2. 返却パラメータ 多通貨クレジットカード決済について追加

2015 年 5 月 18 日 - 1.33 版

- 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し LINE Pay 決済について追加
- 2.1.2.2. 返却パラメータ LINE Pay 決済について追加

2015 年 6 月 1 日 - 1.34 版

- LINE Pay 決済のインタフェース仕様を一部修正

2015 年 8 月 10 日 - 1.35 版

- 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し ネット銀聯決済について追加
- 2.1.2.2. 返却パラメータ ネット銀聯決済について追加

2015 年 8 月 26 日 - 1.36 版

- LINE Pay 決済の商品名に関する特記事項追記

2015 年 11 月 5 日 - 1.37 版

- 2.1.2.2. 返却パラメータに CvsReceiptUrl を追加

2015 年 11 月 24 日 - 1.38 版

- 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し
docomo 決済のパラメータを追加 (DispShopUrl)
docomo 決済のパラメータ「DispShopName」「DispPhoneNumber」「DispMailAddress」の桁欄に注記を追記
- 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し リクルートかんたん支払い決済について追加
- 2.1.2.2. 返却パラメータ リクルートかんたん支払い決済について追加

2016 年 1 月 27 日 - 1.39 版

- 2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し ショップ情報確認文字列設定の文言修正

2016 年 2 月 16 日 - 1.40 版

- 2.1.2.2. リンク決済結果受け取り フレッツまとめて支払い決済に関する返却値修正

2016 年 3 月 1 日 - 1.41 版

- 「1.1. 項目の説明」に銀行振込(バーチャル口座)の記述を追加
- 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」に銀行振込(バーチャル口座)の記述を追加
- 「2.1.2.2. リンク決済結果受け取り」に銀行振込(バーチャル口座)の記述を追加
- フレッツ決済サービスについての記述削除

2016 年 4 月 19 日 - 1.42 版

- 2.1.2.2. リンク決済結果受け取りのチェック文字列修正

2016 年 6 月 1 日 - 1.43 版

- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼出」の 入力パラメータ 51.RegisterDisp5 の備考を修正
- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼出」の 入力パラメータ 52.RegisterDisp6 の備考を修正
- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼出」の 入力パラメータ 53.RegisterDisp7 の備考を修正
- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼出」の 入力パラメータ 54.RegisterDisp8 の備考を修正

2016 年 9 月 28 日 - 1.44 版

- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」の 入力パラメータ 7.ShopPassString の生成ロジックを変更
- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」の 入力パラメータ 44.MemberPassString の生成ロジックを変更
- ・ 「2.2.2.1. カード編集呼び出し」の 入力パラメータ 6.MemberPassString の生成ロジックを変更
- ・ 「2.3.2.1. カード編集呼び出し」の 入力パラメータ 5.MemberPassString の生成ロジックを変更

2016 年 11 月 14 日 - 1.45 版

- ・ リンク決済結果受け取りインタフェース仕様に、LinepayStatus を追加

2017 年 4 月 17 日 - 1.46 版

- ・ 返却パラメータ (JobCd) の説明変更
- ・ 決済結果チェック文字列の説明追加

2017 年 6 月 12 日 - 1.47 版

- ・ 楽天 ID 決済から楽天ペイに表記を変更

2017 年 10 月 16 日 - 1.48 版

- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」の入力パラメータ 10.RetryMax の省略時のデフォルト値を 5 回に変更
- ・ 「2.2.2.1. カード編集呼び出し」の入力パラメータ 10.RetryMax の省略時のデフォルト値を 5 回に変更
- ・ 「2.3.2.1. カード編集呼び出し」の入力パラメータ 10.RetryMax の省略時のデフォルト値を 5 回に変更

2017 年 12 月 11 日 - 1.49 版

- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」 au かんたん決済用入力パラメータの必須項目を追記
- ・ 「2.1.2.2. リンク決済結果受け取り」の返却パラメータの処理日時(TranDate)に追記
- ・ 「2.3. リンクタイプで会員・カード情報の登録・編集を行う」へ名称の変更

2018 年 2 月 13 日 - 1.50 版

- ・ 「2.1.2.2. リンク決済結果受け取り」の返却パラメータの暗号化決済番号に※5 を追記
- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」に※12 を追記

2018 年 3 月 12 日 - 1.51 版

- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」楽天ペイのパラメータ RakutenIdItemSubId の桁数を修正
- ・ 「2.1.2.2. リンク決済結果受け取り」楽天ペイのパラメータ RakutenIdItemSubId の桁数を修正
- ・ 「2.1.2.2. リンク決済結果受け取り」のパラメータ TranDate の桁数を修正
- ・ 「2.2.2.2. カード編集結果受け取り」の返却パラメータに桁数を記載
- ・ 「2.3.2.2. カード編集結果受け取り」の返却パラメータに桁数を記載

2018 年 4 月 16 日 - 1.52 版

- ・ 「2.1.2.2. リンク決済結果受け取り」の返却パラメータ CardNo の備考欄を修正
- ・ 「表 1.1-1 入出力項目の定義」に摘要項目、サービス名、サービス電話番号を追加
- ・ 「2.2.2.1. カード編集呼び出し」「2.3.2.1. カード編集呼び出し」の MemberName(※1)を修正

2018 年 5 月 14 日 - 1.53 版

- ・ 「1.1. 項目の説明」6.利用金額 コンビニ決済でセブンイレブンを指定した場合の下限金額についての表記を変更
- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」入力パラメータ Amount のセブンイレブンを指定した場合の下限金額の表記を変更

2018 年 6 月 18 日 - 1.54 版

- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」入力パラメータ ServiceName の説明を修正
- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」多通貨クレジットカード決済のパラメータ SiteID, MemberID, MemberPassString を追記
- ・ 「2.1.2.2. リンク決済結果受け取り」多通貨クレジットカード決済のパラメータ NewCardFlag を追記
- ・ 「2.3.2.1. カード編集呼び出し」の入力パラメータに TemplateNo を追記
- ・ 「2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し」PAYSLE 決済について追加
- ・ 「2.1.2.2. 返却パラメータ」PAYSLE 決済について追加

2018 年 11 月 12 日 - 1.55 版

- ・ じぶん銀行決済の提供が終了したため文言削除
- ・ 「2.2.2.2. カード編集結果受け取り」MemberID の桁数を修正

2019 年 2 月 12 日 - 1.56 版

- ・ 「2.3.2.2. カード編集結果受け取り」の返却パラメータに OrderID を追加

2019 年 3 月 18 日 - 1.57 版

- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」の入力パラメータにコンビニ・Pay-easy 用の PaymentTermDay を追加
- ・ 「2.1.2. 各インタフェース仕様詳細」の入力パラメータ「Amount」の桁数を修正
- ・ 「2.1.2. 各インタフェース仕様詳細」の入力パラメータ「TAX」の桁数を修正
- ・ 「2.1.2.1. リンク決済呼び出し」
 - ・ 表記ミスを修正 (au 簡単→au かんたん、docomo 決済→ドコモ払い、Payeasy→Pay-easy)
 - ・ No.40 JobCd CAPTURE : 売上 を CAPTURE : 即時売上 に変更
 - ・ コンビニ/Pay-easy 決済用の項目の説明文、() 内の説明を修正
 - ・ 楽天 Edy 決済用の項目、No.69,70 の備考を修正
 - ・ モバイル Suica 決済用の項目、No.72~75 の備考を修正
 - ・ au かんたん決済用の項目、No.76~78 の備考を修正
 - ・ ドコモ払い用の項目、No.79~85 の備考を修正
 - ・ JCB プリカ決済用の項目、No.87 の備考を修正
 - ・ 楽天ペイ用の項目、No.89~91 の備考を修正
 - ・ 銀行振込(バーチャル口座)用の項目、No.100~102 の備考を修正
 - ・ 銀行振込(バーチャル口座)用の項目、No.99,101,102 の意味を修正

2019 年 5 月 20 日 - 1.58 版

- ・ RetryMax の説明を修正

2019 年 6 月 10 日 - 1.59 版

- UserInfo(種類)の説明を修正

2019 年 8 月 19 日 - 1.60 版

- 「多通貨クレジットカード決済」「多通貨決済」から「多通貨クレジットカード決済 (MCP)」、「多通貨クレジットカード」から「多通貨クレジットカード (MCP)」に表記を変更

2019 年 11 月 18 日 - 1.61 版

- 「2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し」 FamiPay 決済について追加
- 「2.1.2.2. 返却パラメータ」 FamiPay 決済について追加
- 「2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し」 入力パラメータ LinepayMid の備考を修正
- 「2.1.2.1. リンクタイプ呼び出し」 入力パラメータ LinepayDeliveryPlacePhone と LinepayPackageName を削除

2020 年 1 月 20 日 - 1.62 版

- 「2.1.2.2. リンク決済結果受け取り」 パラメータ No.73 の説明を修正
- 「2.3.2.2. カード編集結果受け取り」 返却パラメータ表の※1 の説明を修正

2020 年 7 月 21 日 - 1.63 版

- 「2.1.2.2. リンク決済結果受け取り」 返却パラメータ表の※3 にカード会社承認番号が 7 桁に満たない場合を追加

1. はじめに

本書は、お客様が当サービスの開発を行う際に、円滑に進められるようにすることを目的にしています。

本書では、以下の表記を使用します。

『』：処理状態または処理区分

【】：インタフェース名

1.1. 項目の説明

ここでは、本書で使用している項目を説明します。

以下に、各インタフェースの入出力で使用している項目を説明します。

表 1.1-1 入出力項目の定義

No	項目	説明
1	ショップ ID	弊社が発行する加盟店様を識別する ID です。
2	ショップパスワード	ショップ ID に対するパスワードです。
3	オーダーID	<p>加盟店様が取引を識別するために使用して頂く ID です。</p> <p>オーダーID として使用可能な文字は、半角英数字と” - “(ハイフン)となります。</p> <p>また、メールリンク決済では、弊社側で「ML-ORDER」で開始するオーダーID を自動生成します。メールリンクと他の接続方式を併用される場合、「ML-ORDER」で開始されるオーダーID はご利用にならないよう、お願いします。</p>
4	処理区分	取引に対して行う処理の区分
5	商品コード	<p>カード会社が規定する、取引される商材を分類するコードです。</p> <p>※通常は省略してください。</p> <p>カード会社との間の契約で使用する商品コードが決められた場合のみ設定してください。</p>
6	利用金額	<p>税送料を含まない金額です。</p> <p>決済を行う金額を 1 円以上で設定します。0 円やマイナス金額を設定した場合はエラーとなります。</p> <p>円以外の通貨での決済の場合、0.01 以上の金額で設定します。0 や通貨ごとの設定上限金額を設定した場合はエラーとなります。</p> <p>※通貨ごとの設定上限金額の詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。</p> <p>また、決済手段によって決済可能な金額に上限があります。決済手段による上限金額の詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。</p> <p>税送料を使用しない場合は、利用金額が決済する金額となります。</p> <p>※コンビニ決済でセブンイレブンを指定した場合は、下限金額(利用金額+税送料)は契約により異なります。</p> <p>「ショップ管理画面 > ショップ管理 > ショップ情報 > 決済別契約情報 > コンビニ」をご確認ください。</p>
7	税送料	<p>実際の商品金額とは異なる送料等の金額です。</p> <p>利用金額との合計額が決済金額となります。</p>

8	通貨コード	決済で利用する通貨を 3 桁のコードで指定します。 設定可能な文字は「 半角英字 」です。存在しない通貨コードを指定した場合、エラーとなります。 ※利用可能な通貨コードについては、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
9	決済結果戻し先 URL	リンク型決済が完了した後、結果を受け取る加盟店様の URL です。
10	決済キャンセル時 URL	カード所有者が、決済を取りやめた際に遷移する加盟店様の URL です。
11	取引 ID	当サービスにて発行する取引を識別するためのユニークな ID です。
12	取引パスワード	当サービスにて発行する取引 ID に対するパスワードです。
13	支払方法	カード決済を行う際の支払方法です。カード会社との加盟店契約の内容によりエラーとなる場合もありますのでご注意ください。
14	分割回数	支払方法が分割の際の支払い回数です。
15	サイト ID	弊社が発行するサイトを識別する ID です。
16	サイトパスワード	弊社が発行するサイト ID に対するパスワードです。
17	会員 ID	加盟店様が会員を管理する為に発行する ID です。
18	加盟店自由項目 1～3	加盟店様で自由に設定できる項目となります。 設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字」です。 全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
19	ショップ情報確認文字列	加盟店様が設定したショップ ID とオーダーID について、改ざんチェックを行うための文字列です。
20	購買情報チェック文字列	加盟店様が設定した処理区分と利用金額について、改ざんチェックを行うための文字列です。
21	会員情報チェック文字列	加盟店様が設定したサイト ID と会員 ID について、改ざんチェックを行うための文字列です。
22	ユーザー利用端末情報	お客様がどのような端末でアクセスしているかを表す値です。 利用端末毎にテンプレートを登録した場合に使用します。
23	日時情報	3 種類ある改ざんチェック用文字列を暗号・復号するためのキー項目です。
24	決済リトライ上限	カード所有者が決済に失敗した(カード番号を間違えた等)場合、再入力可能な回数の上限です。
25	セッションタイムアウト	リンク型決済の画面を表示してから決済を実行するまでの、待ち時間の上限です。
26	結果仕向先コード	カード番号と加盟店様のカード会社契約状況からオーソリを仕向けた先のカード会社コードです。
27	カード会社承認番号	カード会社がオーソリ毎に発行する承認番号です。
28	トランザクション ID	当サービスがオーソリ毎に発行する ID です。
29	処理日時	当サービスの決済を行った日時となります。
30	会員名	加盟店様が会員を管理する為に発行する ID に紐付く名前です。
31	カード番号	お客様が保持しているクレジットカードの番号です。
32	有効期限	お客様が保持しているクレジットカードの有効期限です。
33	名義人	お客様が保持しているクレジットカードの名義人です。
34	バージョン	パラメータのバージョンを指定します。
35	支払先コンビニコード	コンビニコードを指定します。

36	支払期限日数	支払期限日数を指定します。支払期限日時の算出に使います。
37	お客様番号	Pay-easy お客様番号です。
38	レジ・ATM 表示欄 1～8	レジ・ATM に表示される内容です。 設定可能な文字は「 全角文字 」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
39	レシート・利用明細表示欄 1～10	レシート・利用明細に表示される内容です。 設定可能な文字は「 全角文字 」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
40	会員番号	Loppi・Fami バウチャー受領書に表示される会員番号です。 設定可能な文字は「 半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') 」です
41	お問い合わせ先	Loppi・Fami バウチャー受領書に表示される内容です。 設定可能な文字は「 半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字 」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
42	お問い合わせ先受付時間	Loppi・Fami バウチャー受領書に表示される内容です。 設定可能な文字は「 半角数字と"-(ハイフン)および":(コロン) 」です。 hh:mm-hh:mm 形式での設定が必須となります。 [例]09:00-18:00
43	お問い合わせ先電話番号	Loppi・Fami バウチャー受領書に表示される内容です。 設定可能な文字は「 半角数字と"-(ハイフン) 」です。
44	楽天 Edy 決済開始メール付加情報	Suica,楽天 Edy で決済を行うときのメール付加情報です。 設定可能な文字は「 半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字 」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
45	楽天 Edy 決済完了メール付加情報	Suica,楽天 Edy で決済を行うときのメール付加情報です。 設定可能な文字は「 半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字 」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
46	Edy 注文番号	当サービスが楽天 Edy 決済毎に発行する注文番号です。
47	Suica 決済完了メール付加情報	Suica で決済を行うときの画面に表示する付加情報です。 設定可能な文字は「 半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字 」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
48	Suica 決済開始メール付加情報	Suica で決済を行うときの画面に表示する付加情報です。 設定可能な文字は「 半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字 」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
49	Suica 決済完了画面付加情報	Suica で決済を行うときの画面に表示する付加情報です。 設定可能な文字は「 半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字 」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
50	Suica 決済内容確認画面付加情報	Suica で決済を行うときの画面に表示する付加情報です。 設定可能な文字は「 半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字 」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

51	支払期限日時	支払期限の日時です。
52	支払期限秒	支払期限秒を指定します。支払期限日時の算出に使用します。
53	加盟店メールアドレス	お客様への結果通知メールの送信時、加盟店様側に BCC 転送する際の送信先メールアドレスです。
54	受付番号	支払先が返却した受付番号です。
55	Suica 注文番号	当サービスが Suica 決済毎に発行する注文番号です。
56	商品・サービス名	<p>Suica, PayPal, iD ネット, WebMoney で決済を行うときの商品・サービス名を指定します。</p> <p>設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字」です</p> <p>※WebMoney 決済の場合、半角記号は使用できません。</p> <p>全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。</p>
57	収納機関番号	Pay-easy 収納機関番号です。
58	確認番号	決済を行ったときの確認番号です。
59	決済方法	マルチ決済の際に行った決済方法です。
60	キャンセル時 URL	決算キャンセル時に遷移する加盟店の URL を指定します。
61	チェック文字列	カード編集について、改ざんチェックを行うための文字列です。
62	メッセージ言語	リンク決済システムが出力するメッセージの言語を指定します。
63	決済結果チェック文字列	決算結果について、改ざんチェックを行うための文字列です。
64	出力エンコーディング	本システムが出力するメッセージの言語を指定します。
65	編集結果戻し先 URL	編集結果を戻す加盟店の URL を指定します。
66	未登録カード利用フラグ	会員 ID 決済の場合に、新しくカード番号を入力されたことを示すフラグです。
67	エラーコード	実行時にエラーが発生した場合、エラーコードを出力します。複数のエラーがある場合、“ ”で接続された文字列になります。
68	エラー詳細	実行時にエラーが発生した場合、エラー詳細を出力します。複数のエラーがある場合、“ ”で接続された文字列になります。
69	商品 ID (楽天)	<p>楽天ペイの商品 ID です。</p> <p>設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(-, _)」です。</p>
70	商品サブ ID (楽天)	<p>楽天ペイの商品サブ ID です。</p> <p>設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(-, _)」です。</p>
71	商品名 (LINE Pay 決済)	<p>ユーザーの LINE Pay アプリに表示される商品名です。</p> <p>入力文字の制限はございません。</p> <p>但し、半角記号(^ ` { } ~ & < > " ')のみが入力された場合、全角記号(^ ‘ { } ~ & < > “ ’)に変換されます。</p>
72	払込票 URL	コンビニ決済のセブンイレブン決済の際に発行される払込票の URL です。

73	商品名 (リクルートかんたん支払い)	<p>リクルートかんたん支払いで利用される商品名です。</p> <p>JISX0208 定義文字とし、JIS 非漢字+JIS 第一水準+JIS 第二水準をご利用いただけます。また下記の文字はご利用いただけません。</p> <p>禁則文字一覧</p> <p>文字 説明</p> <p>— ダッシュ</p> <p>\ バックスラッシュ</p> <p>～ 波ダッシュ</p> <p>. パラレル</p> <p>— 二分ダッシュ</p> <p>¢ セント</p> <p>£ ポンド</p> <p>¬ 否定算術記号</p>
74	取引有効日数 (銀行振込(バーチャル口座))	<p>バーチャル口座で利用される取引の有効日数です。</p> <p>当日から本項目で指定した日数を加算した日付が購入者に通知される振込期限となります。</p> <p>振込期限経過後に取引猶予期間が経過すると、当該取引のステータスが有効期限切れになります。</p>
75	振込事由 (銀行振込(バーチャル口座))	<p>バーチャル口座で利用される取引の振込事由です。</p> <p>本項目に値を設定すると、購入者に送信される振込依頼メールの「ご利用内容」欄に記載されます。また、管理画面の取引詳細画面に本項目が表示されます。</p>
76	振込依頼者氏名 (銀行振込(バーチャル口座))	<p>バーチャル口座で利用される振込を依頼するお客様の氏名です。</p> <p>本項目に値を設定すると、購入者に送信される振込依頼メールに記載されます。また、管理画面の取引詳細画面に本項目が表示されます。</p>
77	振込依頼者メールアドレス (銀行振込(バーチャル口座))	<p>バーチャル口座で利用される振込を依頼するお客様のメールアドレスです。</p> <p>本項目に値を設定すると、購入者に振込依頼メールが送信されます。</p> <p>(本項目に値を設定しないと、振込依頼メールは送信されません)</p> <p>また、管理画面の取引詳細画面に本項目が表示されます。</p>
78	摘要項目 (au かんたん決済)	<p>au かんたん決済の摘要項目です。</p> <p>設定可能な文字は「全角文字」です。</p>
79	サービス名 (au かんたん決済)	<p>au かんたん決済のサービス名です。</p> <p>設定可能な文字は「全角文字」です。</p>
80	サービス電話番号 (au かんたん決済)	<p>au かんたん決済のサービス電話番号です。</p> <p>設定可能な文字は「半角文字」です。(ハイフンあり)</p>

1.2. 開発するにあたっての注意事項

ここでは、リンク・タイプで開発する際の注意事項を説明します。

1.2.1. 取引について

以下に、取引内容についての注意事項を説明します。

取引の削除

当サービスは、一度取引を行うと結果にエラーがあった場合でも取引の削除はできませんのでご注意ください。
オーソリを失敗した場合でもオーダーID の再利用はできませんので、オーダーID の発番ルールに、注文書番号等の設定変更が反映できない番号は使用しないでください。万が一注文番号を使用される場合は、[注文番号+連番]など別番号を組み合わせた発番ルールとされることを推奨します。

2. インタフェース仕様

ここでは、各目的に対して処理の流れと使用するインタフェース詳細について説明します。

2.1. リンクタイプ決済を実行し、結果を受け取る

加盟店様がリンク決済呼び出しのパラメータを生成し、お客様が決済を行い、結果が加盟店様に戻るまでの流れを説明します。

2.1.1. リンクタイプ決済の流れ

以下に、リンク決済の流れをご説明します。

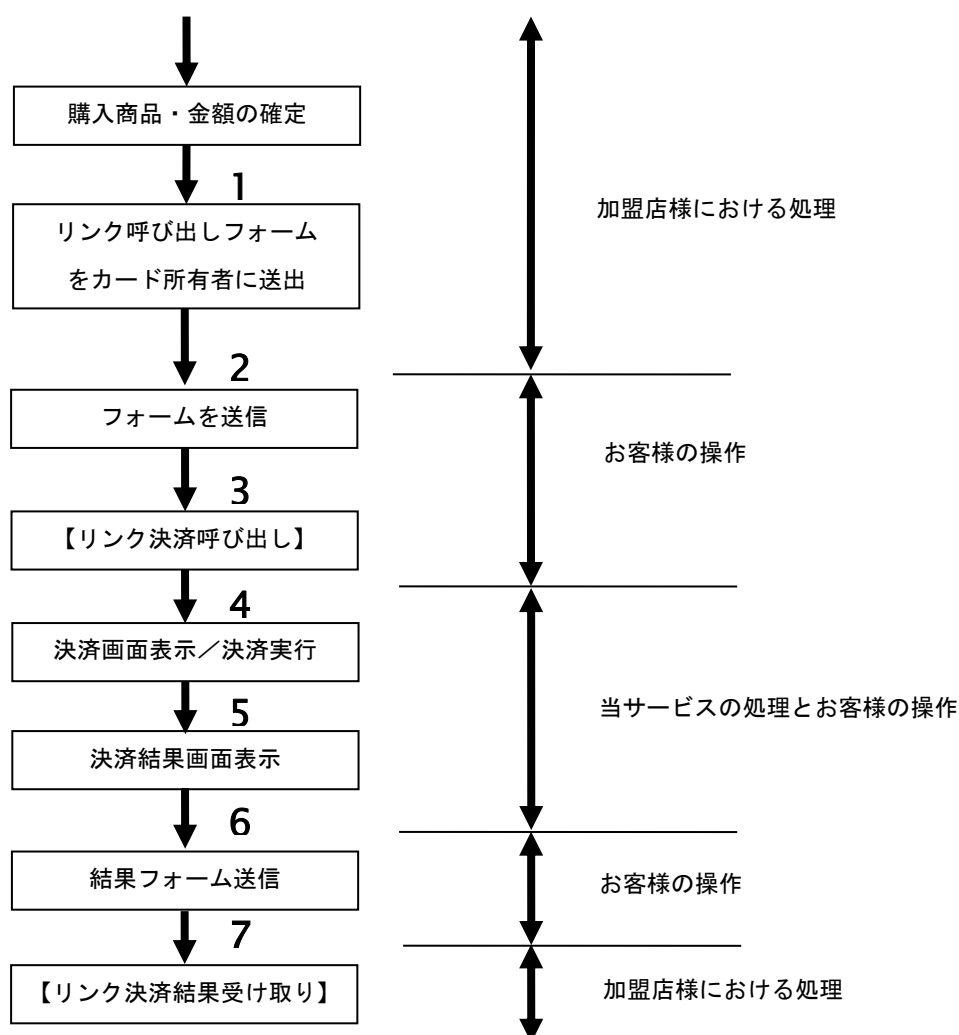


図 2.1.1-1 リンクタイプ決済の流れ

流れの説明

1. 加盟店様が、確定された購買情報を元に、リンク決済呼び出しパラメータを生成します。
2. 加盟店様が、それらの値を含む HTML フォームをお客様に送出します。
3. お客様が、2 で送出されたフォームを送信します。
4. 当サービスの【リンク決済呼び出し】がコールされ、リンク決済画面がお客様に送出されます。
5. お客様が、リンク決済情報を入力して決済します。
6. 当サービスが、決済結果完了後、結果画面をお客様に送出します。
7. お客様が、結果画面上のボタンを押し、加盟店様の【リンク決済結果受け取り】を呼び出します。

2.1.2. 各インタフェース仕様詳細

2.1.2.1. リンク決済呼び出し

接続先 URL

/link/(弊社指定の ID)/Multi/Entry

インタフェース概要

取引に必要な情報を渡し、リンク決済を開始します。加盟店様は、以下の仕様を満たす HTML フォームをお客様に送出します。お客様が、フォームの送信ボタンを押すことで、当インタフェースを呼び出します。

入力パラメータ(加盟店様⇒お客様のブラウザ⇒当サービス)

各パラメータ値を POST で送信(※1)します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	ShopID	◎	CHAR	13	ショップ ID	ショップ ID
2	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	ショップ発行の取引識別 ID
3	Amount	●	NUMBER	8	利用金額	1 円以上を設定してください。円決済以外の場合は、0.01 以上を設定してください。上限は、各通貨・各決済手段ごとに異なります。(制限事項一覧をご覧ください) クレジット決済利用ありで、かつ処理区分が「有効性チェック」の場合のみ、下限が 0 円となります。 「有効性チェック」を除いた処理では、必須となります。 ※コンビニ決済でセブンイレブンを指定した場合は、下限金額(利用金額+税送料)は契約により異なります。 「ショップ管理画面 > ショップ管理 > ショップ情報 > 決済別契約情報 > コンビニ」をご確認ください。 小数点(第二位まで)を含む桁数です。
4	Tax		NUMBER	8	税送料	品代と税送料を区別したい場合に設定します。「利用金額+税送料」が、決済の総額となります。 小数点(第二位まで)を含む桁数です。
5	Currency		CHAR	3	通貨コード	省略時: JPY (日本円)
6	DateTime	◎	CHAR	14	日時情報	リンク決済を呼び出した日時情報 yyyyMMddhhmmss 書式
7	ShopPassString	◎	CHAR	32	ショップ情報確認文字列	ショップ情報チェック用文字列(※2)
8	RetURL	◎	CHAR	200	決済結果戻し先 URL	決済完了結果が送信される加盟店の URL http://又は https://で始まる文字列
9	CancelURL		CHAR	200	決済キャンセル時 URL	決済キャンセル時に遷移する加盟店 URL (※3) http://又は https://で始まる文字列
10	ClientField1		CHAR	100	加盟店自由項目 1	加盟店が任意に利用可能な項目(※4)
11	ClientField2		CHAR	100	加盟店自由項目 2	加盟店が任意に利用可能な項目(※4)
12	ClientField3		CHAR	100	加盟店自由項目 3	加盟店が任意に利用可能な項目(※4)

13	UserInfo		CHAR	2	ユーザー利用端末情報	お客様の利用キャリア i : i-mode 端末 e : EzWeb 端末 sb : Softbank 端末 pc : PC ※i, e, sb を指定した場合は 3D セキュアは使用されません。 省略時は"pc"が適用されます。
14	RetryMax		NUMBER	2	決済リトライ上限	オーソリエラー時に決済を再実行できる回数の上限。(※5) 省略時および 0 を指定した場合は 5 回になります。
15	SessionTime out		NUMBER	4	セッションタイムアウト	決済画面を表示してから決済を行うまでの経過時間の上限で、設定単位は秒省略時は経過時間のチェックはありません。
16	Enc		CHAR	8	出力エンコーディング	リンク決済システムからお客様に出力される画面のエンコーディング。以下のエンコーディングが利用可能となります。 sjis euc-jp utf-8 省略時は"sjis"が適用されます。
17	Lang		CHAR	3	メッセージ言語	リンク決済システムが出力するメッセージの言語。以下の言語が利用可能となります。 ja : 日本語 en : 英語 省略時は"ja"が適用されます。
18	Confirm		CHAR	1	確認表示	確認画面の表示有無の設定となります。 0 : 表示しない 1 : 表示する 省略時は"0"が適用されます。
19	UseCredit	●	CHAR	1	クレジット決済利用フラグ	クレジット決済利用有無の設定となります。 1 : 利用する 0 : 利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
20	UseCvs	●	CHAR	1	コンビニ決済利用フラグ	コンビニ決済利用有無の設定となります。 1 : 利用する 0 : 利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
21	UseEdy	●	CHAR	1	楽天 Edy 決済利用フラグ	楽天 Edy 決済利用有無の設定となります。 1 : 利用する 0 : 利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。

22	UseSuica	●	CHAR	1	モバイル Suica 決済利用フラグ	モバイル Suica 決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
23	UsePayEasy	●	CHAR	1	Pay-easy 決済利用フラグ	Pay-easy 決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
24	UsePayPal	●	CHAR	1	PayPal 決済利用フラグ	PayPal 決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
25	UseNetid	●	CHAR	1	iD ネット決済利用フラグ	iD ネット決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
26	UseWebMoney	●	CHAR	1	WebMoney 決済利用フラグ	WebMoney 決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
27	UseAu	●	CHAR	1	au かんたん決済利用フラグ	au かんたん決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。

28	UseDocomo	●	CHAR	1	Docomo 決済利用フラグ	docomo 決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
29	UseSb	●	CHAR	1	ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済利用フラグ	ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
30	UseJcbPreca	●	CHAR	1	JCB プリカ決済利用フラグ	JCB プリカ決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
31	UseNetcash	●	CHAR	1	NET CASH・nanaco ギフト決済利用フラグ	NET CASH・nanaco ギフト決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
32	UseRakutenId	●	CHAR	1	楽天ペイ利用フラグ	楽天ペイ利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
33	UseMcp	●	CHAR	1	多通貨クレジットカード決済 (MCP) 利用フラグ	多通貨クレジットカード決済 (MCP) 利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。

34	UseLinepay	●	CHAR	1	LINE Pay 決済利用フラグ	LINE Pay 決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
35	UseUnionpay	●	CHAR	1	ネット銀聯決済利用フラグ	ネット銀聯決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
36	UseRecruit	●	CHAR	1	リクルートかんたん支払い決済利用フラグ	リクルートかんたん支払い決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
37	UseVirtualaccount	●	CHAR	1	銀行振込(バーチャル口座)利用フラグ	銀行振込(バーチャル口座)利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
38	UsePaysle	●	CHAR	1	PAYSLE(PAYSLE アプリ方式)利用フラグ	PAYSLE 決済(PAYSLE アプリ方式)利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。
39	UseFamipay	●	CHAR	1	FamiPay 利用フラグ	FamiPay 決済利用有無の設定となります。 1：利用する 0：利用しない 省略時は"0"が適用されます。 ※ 項番 19～39 の決済利用フラグでは、"1"(利用する)の値がいずれかもしくは複数に設定されていることが必須となります。利用する決済手段を一つも設定しない場合、パラメータエラーとなります。

40	TemplateNo		NUMBER	1	テンプレート番号	利用するテンプレートのグループ番号です。1~5の整数を指定可能です。 省略時は1が適用されます。 1回のリンク決済で、1つの番号のみが適用されます。ある取引について、決済ページは1番、レシートページは3番、のような使い分けはできません。
以下、クレジットカード/ iD 決済/au かんたん決済/ドコモ払い/ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済/楽天ペイ決済/多通貨クレジットカード決済 (MCP) /LINE Pay 決済/ネット銀聯用/リクルートかんたん支払い決済の項目。 UseCredit, UseNetid, UseAu, UseDocomo, UseSb, UseRakutenId, UseMcp, UseLinepay, UseRecruit パラメータの1つ以上が'1'の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。						
41	JobCd	◎	CHAR	-	処理区分	以下のいずれかを設定します。 CHECK: 有効性チェック CAPTURE: 即時売上 AUTH: 仮売上 ※CHECK はクレジットカード決済時のみ有効です。
以下、クレジットカード決済用/多通貨クレジットカード決済 (MCP) の項目。UseCredit, UseMcp パラメータが'1'の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。						
42	ItemCode		CHAR	7	商品コード	カード決済における商品コード 省略時は"0000990"が適用されます。 ※通常は省略してください。 カード会社との間の契約で使用する商品コードが決められた場合のみ設定してください。
以下、クレジットカード決済/ 多通貨クレジットカード決済 (MCP) / au かんたん決済の項目。UseCredit 又は UseAu パラメータが'1'の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。						
43	SiteID	●	CHAR	13	サイト ID	サイト ID ※会員 ID 決済の場合、必須となります。 (※6)
44	MemberID	●	CHAR	60	会員 ID	会員 ID ※会員 ID 決済の場合、必須となります。 (※6)
45	MemberPass String	●	CHAR	32	会員情報チェック文字列	会員情報チェック用文字列 ※会員 ID 決済の場合、必須となります。 (※6)
以下、コンビニ/Pay-easy 決済用の項目。UseCVS パラメータ又は UsePayEasy パラメータが'1'の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。(ReserveNo パラメータと MemberNo パラメータは、コンビニ決済でのみ有効となります。)						
46	ReserveNo		CHAR	20	予約番号	Loppi・Fami バウチャー受領書
47	MemberNo		CHAR	20	会員番号	Loppi・Fami バウチャー受領書
48	RegisterDisp1		CHAR	32	レジ・ATM 表示欄 1	ショップ名称を設定してください。 (例) ○△ギフトショップ
49	RegisterDisp2		CHAR	32	レジ・ATM 表示欄 2	レジ・ATM 表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
50	RegisterDisp3		CHAR	32	レジ・ATM 表示欄 3	レジ・ATM 表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
51	RegisterDisp4		CHAR	32	レジ・ATM 表示欄 4	レジ・ATM 表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
52	RegisterDisp5		CHAR	32	レジ・ATM 表示欄 5	レジ・ATM 表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。 (※11)
53	RegisterDisp6		CHAR	32	レジ・ATM 表示欄 6	レジ・ATM 表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。 (※11)

54	RegisterDisp7		CHAR	32	レジ・ATM 表示欄 7	レジ・ATM 表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。(※11)
55	RegisterDisp8		CHAR	32	レジ・ATM 表示欄 8	レジ・ATM 表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。(※11)
56	ReceiptsDisp1		CHAR	60	レシート・利用明細表示欄 1	レシート・利用明細表示欄 例) ご利用ありがとうございました。 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
57	ReceiptsDisp2		CHAR	60	レシート・利用明細表示欄 2	レシート・利用明細表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
58	ReceiptsDisp3		CHAR	60	レシート・利用明細表示欄 3	レシート・利用明細表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
59	ReceiptsDisp4		CHAR	60	レシート・利用明細表示欄 4	レシート・利用明細表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
60	ReceiptsDisp5		CHAR	60	レシート・利用明細表示欄 5	レシート・利用明細表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
61	ReceiptsDisp6		CHAR	60	レシート・利用明細表示欄 6	レシート・利用明細表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
62	ReceiptsDisp7		CHAR	60	レシート・利用明細表示欄 7	レシート・利用明細表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
63	ReceiptsDisp8		CHAR	60	レシート・利用明細表示欄 8	レシート・利用明細表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
64	ReceiptsDisp9		CHAR	60	レシート・利用明細表示欄 9	レシート・利用明細表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
65	ReceiptsDisp10		CHAR	60	レシート・利用明細表示欄 10	レシート・利用明細表示欄 コンビニ・Pay-easy 決済選択時に使用します。
66	ReceiptsDisp11	◎	CHAR	42	お問い合わせ先	Loppi・Fami バウチャー受領書 コンビニ決済選択時に使用します。
67	ReceiptsDisp12	◎	CHAR	12	お問い合わせ先電話番号	Loppi・Fami バウチャー受領書 コンビニ決済選択時に使用します。
68	ReceiptsDisp13	◎	CHAR	11	お問い合わせ先受付時間	Loppi・Fami バウチャー受領書 コンビニ決済選択時に使用します。
69	PaymentTermDay		CHAR	2	支払期限日数	0~30 が指定可能です。 (セブンイレブンは支払期限日数 0 が使用できないため、支払期限日数に 0 を指定した場合、コンビニ選択リストにセブンイレブンは表示されません) 省略時は、ショップ情報に設定された支払期限日数で処理されます。
以下、楽天 Edy 決済用の項目。UseEdy パラメータが '1' の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。						
70	EdyAddInfo1		CHAR	180	楽天 Edy 決済開始メール付加情報	楽天 Edy 決済選択時に使用します。 お客様へ決済依頼メールに付加する文章を指定します。
71	EdyAddInfo2		CHAR	320	楽天 Edy 決済完了メール付加情報	楽天 Edy 決済選択時に使用します。 お客様へ決済完了メールに付加する文章を指定します。

以下、モバイル Suica/PayPal/iD ネット/WebMoney 決済用の項目。UseSuica パラメータ、UsePayPal パラメータ、UseNetid パラメータ、UseWebMoney パラメータが' 1' の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。						
72	ItemName	◎	CHAR	40	商品・サービス名	Suica/PayPal/iD ネット/WebMoney 決済選択時に使用します。
以下、モバイル Suica 決済用の項目。UseSuica パラメータが' 1' の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。						
73	SuicaAddInfo1		CHAR	256	Suica 決済開始メール付加情報	Suica 決済選択時に使用します。 お客様へ決済依頼メールに付加する文章を指定します。
74	SuicaAddInfo2		CHAR	256	Suica 決済完了メール付加情報	Suica 決済選択時に使用します。 お客様へ決済完了メールに付加する文章を指定します。
75	SuicaAddInfo3		CHAR	256	Suica 決済内容確認画面付加情報	Suica 決済選択時に使用します。 お客様へ決済内容確認画面に付加する文章を指定します。
76	SuicaAddInfo4		CHAR	256	Suica 決済完了画面付加情報	Suica 決済選択時に使用します。 お客様へ決済完了画面に付加する文章を指定します。
以下、au かんたん決済用の項目。UseAu パラメータが' 1' の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。						
77	Commodity	◎	CHAR	48	au かんたん決済摘要項目	au かんたん決済選択時に使用します。 お客様が購入する商品の情報を設定します。 KDDI センターでの決済時に表示されます。 設定可能な文字は「全角文字」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
78	ServiceName	◎	CHAR	48	au かんたん決済サービス名	au かんたん決済選択時に使用します。 加盟店様のサービス名称です。 お客様の購入履歴などに表示されます。 設定可能な文字は「全角文字」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
79	ServiceTel	◎	CHAR	15	au かんたん決済サービス電話番号	au かんたん決済選択時に使用します。 加盟店様の電話番号です。 お客様の購入履歴などに表示されます。 設定可能な文字は「半角数字と」 - “(ハイフン)”です。
以下、ドコモ払い用の項目。UseDocomo パラメータが' 1' の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。						
80	DocomoDisp1		CHAR	40	ドコモ表示項目 1	Docomo 決済選択時に使用します。 sp モードの場合のみ、以下のドコモ払い画面に表示されます。 ・決済内容確認画面 ・利用明細

81	DocomoDisp2		CHAR	40	ドコモ表示項目 2	商品の詳細説明や、お客様へのメッセージなどにご使用ください。 改行が必要な場合は表示項目 1、表示項目 2 に分けて設定してください。 設定可能な文字は、別紙「制限事項一覧」で禁止している文字に加え["][.]['][¥][/]以外となります。
82	PaymentTermSec		NUMBER	5	支払開始期限秒	取引を開始してから支払手続きを開始するまでの間の制限時間に使用します。最大 86,400 秒設定可能です。省略した場合は 120 秒になります。
83	DispShopName		CHAR	32 (※9)	利用店舗名	Docomo 決済選択時に使用します。 ドコモセンターの決済ページ及び決済結果メール等の連絡先として使用する店舗名です。 DispShopName～DispShopUrl のいずれも指定しない場合は、登録されているショップ名を使用します。 設定可能な文字は、別紙「制限事項一覧」で禁止している文字に加え["][.]['][¥][/]以外となります。
84	DispPhoneNumber		CHAR	13 (※9)	連絡先電話番号	Docomo 決済選択時に使用します。 ドコモセンターの決済ページ及び決済結果メール等の連絡先として表示する電話番号です。 設定可能な文字は半角数値と半角ハイフンのみです。
85	DispMailAddress		CHAR	96 (※9)	メールアドレス	Docomo 決済選択時に使用します。 ドコモセンターの決済ページ及び決済結果メール等の連絡先として表示するメールアドレスです。 設定可能な文字は半角英数字、[@](半角アットマーク)、[.](半角ピリオド)、[-](半角ハイフン)、[_](半角アンダースコア)のみです。
86	DispShopUrl		CHAR	96 (※9)	問い合わせ URL	Docomo 決済選択時に使用します。 ドコモセンターの決済ページ及び決済結果メール等の連絡先として表示する URL です。 設定可能な文字は半角英数と["][.]['][¥]以外の半角記号となります。なお、"/"(半角スラッシュ)は 4 バイトとしてカウントされます。
以下、ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済用の項目。UseSb パラメータが '1' の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。						
87	PaymentTermSec		NUMBER	5	支払開始期限秒	取引を開始してから支払手続きを開始するまでの間の制限時間に使用します。最大 86,400 秒設定可能です。省略した場合は 120 秒になります。
以下、JCB プリカ決済用の項目。UseJcbPreca パラメータが '1' の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。						
88	CarryInfo		CHAR	34	持ち回り情報	JCB プリカ決済選択時に使用します。 自由に設定してください。 ※ここに設定した値は取引の実行時に JCB プリカセンターまで送信されます。 ※半角英数時と一部の記号が入力可能です。設定可能な文字については、別紙「制限事項一覧」を参照ください。

以下、**楽天ペイ**用の項目。UseRakutenId パラメータが「1」の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。

89	PaymentTerm Sec		NUMBER	5	支払開始期限秒	取引を開始してから支払手続きを開始するまでの間の制限時間に使用します。最大 86,400 秒設定可能です。省略した場合は 120 秒になります。
90	RakutenIdItem Id		CHAR	100	楽天ペイ 決済商品 ID	楽天ペイ支払い決済選択時に使用します。 取引情報として表示される商品 ID を設定します。 【取引登録】で処理区分に「AUTH」及び「CAPTURE」を指定した場合に必須です。省略した場合、またはメールリンク決済の場合は「MailLinkIdItem」が入力されます。
91	RakutenIdItem SubId		CHAR	77	楽天ペイ 決済商品サブ ID	楽天ペイ支払い決済選択時に使用します。 取引情報として表示される商品サブ ID を設定します。省略した場合、またはメールリンク決済の場合はユニークな文字列が入力されます。(※8)
92	RakutenIdItem Name	◎	CHAR	255	楽天ペイ 商品名	楽天ペイ支払い決済選択時に使用します。 取引情報として表示される商品名を設定します。 【取引登録】で処理区分に「AUTH」及び「CAPTURE」を指定した場合に必須です。

以下、**LINE Pay 決済**用の項目。UseLinepay パラメータが「1」の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。

93	LinepayProd uctName	◎	CHAR	4000	LINE Pay 決済 商品名	ユーザーの LINE Pay アプリに表示される商品名です。 入力文字の制限はございません。(※12) 但し、半角記号(^\`{ }~&<>"'のみ)が入力された場合、全角記号(^\`{ }~&<>"')に変換されます。
94	LinepayProd uctImageUrl		CHAR	500	LINE Pay 決済 商品画像 URL	LINE Pay 決済支払い決済選択時に使用します。 決済画面に表示する画像の URL を指定します。 サイズ：84 X 84
95	LinepayMid		CHAR	50	LINE Pay 決済 LINE member ID	(予約項目のため、省略してください) 指定しても利用されません。
96	LinepayLang Cd		CHAR	10	LINE Pay 決済 言語コード	LINE Pay 決済支払い決済選択時に使用します。 決済待ち画面の言語コードを設定します。 ja：日本語 ko：韓国語 en：英語 zh-Hans：中国語(簡体字) zh-Hant：中国語(繁体字) th：タイ語 未指定・または対応していない言語コードが指定された場合は、英語(en)をデフォルトで使用します。

以下、**リクルートかんたん支払い決済**用の項目。UseRecruit パラメータが「1」の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。

97	RecruitItem Name	◎	CHAR	512	リクルート商品名	リクルートかんたん支払い決済支払い決済選択時に使用します。(※12)
----	---------------------	---	------	-----	----------	------------------------------------

以下、銀行振込（バーチャル口座）用の項目。UseVirtualaccount パラメータが '1' の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。

98	VaTradeDays	◎	CHAR	2	バーチャル口座 振込有効日数	銀行振込（バーチャル口座）時に使用されます。 取引の有効日数を指定します。
99	VaTradeReason		CHAR	64	バーチャル口座 振込事由	銀行振込（バーチャル口座）時に使用されます。 取引の内容を設定してください。 本項目は、振込依頼メールの「利用内容」欄に記載されます。
100	VaTradeClientName		CHAR	64	バーチャル口座 振込依頼者氏名	銀行振込（バーチャル口座）時に使用されます。 振込依頼者の氏名を設定してください。 全角文字 + 半角文字が使用可能です。
101	VaTradeClientMailAddress		CHAR	256	バーチャル口座 振込依頼者メールアドレス	銀行振込（バーチャル口座）時に使用されます。 振込を依頼するお客様のメールアドレスを設定してください。 設定した場合は、当該メールアドレスに振込依頼メールが送信されます。 未設定の場合は、お客様に対して加盟店様から振込依頼をしてください

以下、PAYSLE 決済（PAYSLE アプリ方式）用の項目。UsePaysle パラメータが '1' の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。

102	PaysleInvoiceTitle		CHAR	30	請求書タイトル	指定した場合 PAYSLE アプリに表示されます。未指定の場合契約時に登録した内容が表示されます。 ※使用可能漢字は JIS 第二水準までとなります。
103	PaysleItemId		CHAR	9	商品番号（明細）	指定した場合 PAYSLE アプリに表示されます。 数字で指定してください。
104	PaysleItemName		CHAR	20	商品名（明細）	指定した場合 PAYSLE アプリに表示されます。 ※使用可能漢字は JIS 第二水準までとなります。
105	PaysleItemNumbers		CHAR	6	数量（明細）	PAYSLE アプリに表示されます。 未指定の場合「1」が設定されます。
106	PaysleItemFee		NUMBER	6	単価（明細）	PAYSLE アプリに表示されます。 数量を指定した場合、必須となります。 「数量×単価」と利用金額は一致するように指定してください。 未指定の場合は「利用金額」が設定されます。
107	PaysleTax		NUMBER	6	消費税額	PAYSLE アプリに表示されます。 「消費税額+送料」と税送料は一致するように指定してください。 未指定の場合は「税送料」が設定されます。
108	PaysleShippingFee		NUMBER	6	送料	PAYSLE アプリに表示されます。 「消費税額+送料」と税送料は一致するように指定してください。 未指定の場合「0」が設定されます。

以下、FamiPay 決済用の項目。UseFamipay パラメータが'1'の場合のみ、有効になります。それ以外は、無視されます。

109	FamipayAuth Token		NUMBER	256	認証連携トークン	SSO 連携をする場合に設定する認証用トークンです。 一部の加盟店様にご利用する際に使用します。
-----	-------------------	--	--------	-----	----------	---

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：HTTP プロトコルを SSL 通信で行う。

※2：ショップ情報チェック文字列には、以下の値を設定してください。

「ショップ ID + "|" + オーダー ID + "|" + 利用金額 + "|" + 税送料 + "|" + ショップパスワード + "|" + 日時情報」を MD5 でハッシュした文字列。

通貨コードを指定する場合（PayPal 決済又は多通貨クレジットカード決済（MCP））には

「ショップ ID + "|" + オーダー ID + "|" + 利用金額 + "|" + 税送料 + "|" + 通貨コード + "|" + ショップパスワード + "|" + 日時情報」を MD5 でハッシュした文字列を設定してください。

使用するショップパスワードは、ショップ管理画面に表示されているパスワードをご利用ください。

（例）

ショップ ID=testshop
 オーダー ID=order001
 利用金額=1000
 税送料=80
 ショップパスワード=abcdefgh
 日時情報=20080401092355

■税送料を送信する場合

ショップ情報確認文字列 = 「testshop|order001|1000|80|abcdefgh|20080401092355」を MD5 でハッシュした値」

■税送料を送信しない場合

ショップ情報確認文字列 = 「testshop|order001|1000||abcdefgh|20080401092355」を MD5 でハッシュした値」

■通貨コードを指定するか税送料を送信する場合（PayPal 決済又は多通貨クレジットカード決済（MCP））

ショップ情報確認文字列 = 「testshop|order001|1000|80|USD|abcdefgh|20080401092355」を MD5 でハッシュした値」

■通貨コードを指定するか税送料を送信しない場合（PayPal 決済又は多通貨クレジットカード決済（MCP））

ショップ情報確認文字列 = 「testshop|order001|1000||USD|abcdefgh|20080401092355」を MD5 でハッシュした値」

※多通貨クレジットカード決済（MCP）は、通貨コードの指定が必須です。

※3：決済画面から、決済をキャンセルして「戻る」場合に、利用されます。加盟店で、決済完了時とキャンセル時の戻り先を区別したい場合等にご利用ください。

※4：個人情報を記載しないでください。

※5：この値は「リトライ回数」です。パラメータに 1 を設定した場合、初回 + 1 回の合計 2 回の入力が可能です。。

※6：会員情報チェック文字列には、以下の値を設定してください。

「サイト ID + "|" + 会員 ID + "|" + サイトパスワード + "|" + 日時情報」を MD5 でハッシュした文字列。

使用するサイトパスワードは、サイト管理画面に表示されているパスワードをご利用ください。

（例）

サイト ID=testsite
 会員 ID=300028
 サイトパスワード=abcdefgh
 日時情報=20080401092355

会員情報チェック文字列 = 「testsite|300028|abcdefgh|20080401092355」を MD5 でハッシュした値」

※7：ショップ情報チェック文字列について

PayPal 利用フラグ、または多通貨クレジットカード決済（MCP）利用フラグが設定されているとき、通貨コードを問わず、

「ショップ ID + "|" + オーダー ID + "|" + 利用金額 + "|" + 税送料 + "|" + 通貨コード + "|" + ショップパスワード + "|" + 日時情報」を MD5 でハッシュした文字列を設定してください。

※8：加盟店様独自のポイントシステムがある加盟店様の場合必須となります。

【趣旨】1 つの加盟店様側ユーザ ID に対して、決済することができる楽天会員 ID は 1 つのみに なります。（逆は可）

【目的】1) 楽天スーパーポイント規約にて禁止されている「ポイントの合算」に該当する恐れがあるため

（楽天スーパーポイント利用規約 第 4 条 2 項）

2) 複数の楽天会員 ID を使用した不正利用被害の抑止のため

【実装方法】ユーザに対してユニークな文字列（MD5 で暗号化したユーザ ID のハッシュ値等）を設定します。

これを楽天側で初回決済時の楽天会員 ID と紐付けることにより、

1 つの加盟店様側ユーザ ID に対して複数の楽天会員 ID での決済をできなくしております。

※9：docomo と直接契約している加盟店様は、DispPhoneShopName～DispShopUrl の指定は不要です。

※10 : DispPhoneNumber～DispShopUrl の設定値の合計バイト数を 96 バイト以内にしてください。

※11 : コンビニ会社コードがファミリーマート（10002）の場合は利用できません。

※12 : 文字バイトチェックは UTF-8 を使用しているため、全角文字は 3byte で換算されます。

出力(当サービス⇒お客様)

お客様に、決済方法の選択画面が表示されます。画面は、加盟店様が事前に登録したテンプレートから生成されます。

リンク決済呼び出しにおける注意事項

当サービスはオーダーID 毎に初回のリンク決済呼び出し情報を保持しているため、パラメータを変更して再度決済を呼び出した際、初回呼び出し時の情報で呼び出されます。

2.1.2.2. リンク決済結果受け取り

接続先 URL

加盟店様が、【リンク決済呼び出し】で設定した URL
 (【リンク決済呼び出し】のパラメータ「RetURL」に設定した値)

インタフェース概要

当サービスとお客様の間で行われた決済の、実行結果を返却します。このインタフェースにおいて、加盟店様は呼び出される側となります。以下に示す入力パラメータは、加盟店様の戻り先 URL に対し、POST 送信される値の仕様です。

返却パラメータ(当サービス⇒お客様のブラウザ⇒加盟店様)

各パラメータ値を POST で送信します。(※1)

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	ShopID	—	CHAR	13	ショップ ID	当サービスの発行したショップ ID
2	JobCd	—	CHAR	—	処理区分	リンク決済呼び出し時の設定値
3	Amount	—	NUMBER	8	利用金額	リンク決済呼び出し時の設定値
4	Tax	—	NUMBER	8	税送料	リンク決済呼び出し時の設定値
5	Currency		CHAR	3	通貨コード	省略時：JPY（日本円）
6	AccessID	—	CHAR	32	取引 ID	当サービスが発行する取引の ID
7	AccessPass	—	CHAR	32	取引パスワード	当サービスが発行する取引のパスワード
8	OrderID	—	CHAR	27	オーダーID	リンク決済呼び出し時の設定値
9	Forwarded	—	CHAR	—	結果仕向先コード	カード・多通貨クレジットカード決済(MCP)時のみ返却 当サービスが判別した仕向先カード会社コード
10	Method	—	CHAR	1	支払方法	カード・多通貨クレジットカード決済(MCP)時のみ返却 お客様が選択した支払方法 1：一括 2：分割 3：ボーナス一括 4：ボーナス分割 5：リボ
11	PayTimes	—	NUMBER	2	分割回数	カード決済時のみ返却 お客様が選択した分割回数 支払方法が分割の場合のみの設定となります。
12	Approve	—	CHAR	7	カード会社承認番号	カード・多通貨クレジットカード決済(MCP)時のみ返却 決済 OK の場合に設定されます。 決済 OK でも有効性チェックの場合など、 blank 設定となる例外があります。
13	TranID	—	CHAR	32	トランザクション ID	当サービスが発行する決済の ID
14	TranDate	—	CHAR	19	処理日時	当サービスが決済を実行した日時(※2) (yyyyMMddhhmmss 形式 又は yyyy/MM/dd hh:mm:ss 形式)
15	CheckString	—	CHAR	32	決済結果チェック文字列	決済結果の改ざんチェック文字列(※3)
16	ErrCode	—	CHAR	3	エラーコード	処理中に発生したエラーコード(※4)
17	ErrInfo	—	CHAR	9	エラー詳細	処理中に発生したエラー詳細コード(※4)

18	ClientField1	—	CHAR	100	加盟店自由項目 1	リンク決済呼び出し時の設定値
19	ClientField2	—	CHAR	100	加盟店自由項目 2	リンク決済呼び出し時の設定値
20	ClientField3	—	CHAR	100	加盟店自由項目 3	リンク決済呼び出し時の設定値
21	NewCardFlag	—	CHAR	1	未登録カード利用フラグ	カード・多通貨クレジットカード決済 (MCP) 時のみ返却 会員 ID 決済の場合に、新しくカード番号が入力されたことを表すフラグ 1 : 未登録カード利用 0 : '1' 以外の場合
22	PayType	—	CHAR	1	決済方法	0 : カード 1 : モバイル Suica 2 : 楽天 Edy 3 : コンビニ 4 : Pay-easy 5 : PayPal 6 : iD 7 : WebMoney 8 : au かんたん 9 : docomo B : ソフトバンクまとめて支払い (B) E : JCB プリカ G : NET CASH・nanaco ギフト I : 楽天ペイ J : 多通貨クレジットカード (MCP) K : LINE Pay 決済 L : ネット銀聯決済 N : 銀行振込(バーチャル口座) O : リクルートかんたん支払い決済 Z : PAYSLE 決済 d : FamiPay
23	CvsCode	—	CHAR	5	支払先コンビニ	コンビニ決済時のみ返却 支払先コンビニ会社コード
24	CvsConfNo	—	CHAR	20	確認番号	コンビニ決済時のみ返却 コンビニ確認番号
25	CvsReceiptNo	—	CHAR	32	コンビニ受付番号	コンビニ決済時のみ返却 支払先コンビニが返却した受付番号
26	CvsReceiptUrl	—	CHAR	256	払込票 URL	コンビニ決済時のみ返却 セブンイレブンの場合のみ返却されます。
27	EdyReceiptNo	—	CHAR	16	Edy 受付番号	楽天 Edy 決済時のみ返却 Edy 受付番号
28	EdyOrderNo	—	CHAR	40	Edy 注文番号	楽天 Edy 決済時のみ返却 Edy 注文番号
29	SuicaOrderNo	—	CHAR	40	Suica 注文番号	モバイル Suica 決済時のみ返却 Suica 注文番号
30	SuicaReceiptNo	—	CHAR	9	Suica 受付番号	モバイル Suica 決済時のみ返却 Suica 受付番号
31	CustID	—	CHAR	11	お客様番号	Pay-easy 決済時のみ返却 Pay-easy お客様番号
32	BkCode	—	CHAR	5	収納機関番号	Pay-easy 決済時のみ返却 Pay-easy 収納機関番号

33	ConfNo	—	CHAR	20	確認番号	Pay-easy 決済時のみ返却 Pay-easy 確認番号
34	EncryptReceiptNo	—	CHAR	128	暗号化決済番号	Pay-easy 決済時のみ返却 暗号化決済番号 ※5
35	AuPayInfoNo	—	CHAR	16	au 決済情報番号	au かんたん決済時のみ返却 au かんたん 決済番号
36	AuPayMethod	—	CHAR	2	au 支払方法	au かんたん決済時のみ返却 au かんたん 支払い方法 01 : 合算 02 : クレジットカード 03 : Webmoney
37	AuCancelAmount	—	NUMBER	7	au キャンセル金額	au かんたん決済時のみ返却 決済でキャンセルした金額
38	AuCancelTax	—	NUMBER	7	au キャンセル税送料	au かんたん決済時のみ返却 決済でキャンセルした税送料
39	PaymentTerm	—	CHAR	14	支払期限日時	カード・PayPal 決済以外の場合返却 (yyyyMMddHHmmss 形式)
40	DocomoSettlementCode	—	CHAR	12	ドコモ決済番号	Docomo 決済時のみ返却 Docomo 決済番号
41	DocomoCancelAmount	—	NUMBER	6	ドコモキャンセル金額	Docomo 決済時のみ返却 Docomo 決済でキャンセルした金額
42	DocomoCancelTax	—	NUMBER	6	ドコモキャンセル税送料	Docomo 決済時のみ返却 Docomo 決済でキャンセルした税送料
43	SbTrackingId	—	CHAR	14	ソフトバンク処理トラッキング ID	ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済時のみ返却 ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済の処理トラッキング ID
44	SbCancelAmount	—	NUMBER	6	ソフトバンクキャンセル金額	ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済時のみ返却 ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済でキャンセルした金額
45	SbCancelTax	—	NUMBER	6	ソフトバンクキャンセル税送料	ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済時のみ返却 ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済でキャンセルした税送料
46	CardNo		CHAR	16	カード番号	カード・多通貨クレジットカード決済 (MCP) ・JCB プリカ決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時の設定値
47	BeforeBalance		NUMBER	7	利用前残高	JCB プリカ決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時に設定したカード番号の決済前の残高
48	AfterBalance		NUMBER	7	利用後残高	JCB プリカ決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時に設定したカード番号の決済後の残高

49	CardActivateStatus		CHAR	1	カードアクティベートステータス	JCB プリカ決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時に設定したカード番号のアクティベーションの状況 0: 非アクティベート 1: アクティベート 2: 初回利用
50	CardTermStatus		CHAR	1	カード利用期限ステータス	JCB プリカ決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時に設定したカード番号の利用期限の状況 0: 有効期限内 1: 有効期限切れ 2: 利用開始前
51	CardInvalidStatus		CHAR	1	カード期限ステータス	JCB プリカ決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時に設定したカード番号の期限が有効かどうかをあらわす 0: 有効 1: 無効
52	CardWebInquiryStatus		CHAR	1	カード WEB 参照ステータス	JCB プリカ決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時に設定したカード番号が WEB 照会可能かどうかをあらわす 0: WEB 照会可 1: WEB 照会不可
53	CardValidLimit		CHAR	8	カード有効期限	JCB プリカ決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時に設定したカード番号の有効期限 (yyyyMMdd 形式)
54	CardTypeCode		CHAR	4	券種コード	JCB プリカ決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時に設定したカード番号の JCB プリカセンターで規定している券種コード
55	CarryInfo		CHAR	34	持ち回り情報	JCB プリカ決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時の設定値
56	NetCashPayType		CHAR	40	NET CASH 決済方法	NET CASH・nanaco ギフト決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時の設定値
57	RakutenItemId		CHAR	100	楽天ペイ商品 ID	楽天ペイ時のみ返却 リンク決済呼び出し時の設定値
58	RakutenItemIdSubId		CHAR	77	楽天ペイ商品サブ ID	楽天ペイ時のみ返却 リンク決済呼び出し時の設定値
59	RakutenItemIdName		CHAR	255	楽天ペイ商品名	楽天ペイ時のみ返却 リンク決済呼び出し時の設定値
60	LinepayTransId		CHAR	19	LINE Pay 決済トランザクション ID	LINE Pay 決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時の設定値
61	LinepayPaymentMethod		CHAR	20	LINE Pay 決済支払手段	LINE Pay 決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時の設定値

62	LinepayStatus		CHAR	16	LINE Pay 決済 決済ステータス	LINE Pay 決済時のみ返却 LINE Pay 決済の取引状態を返却します。 処理成功時 ・ AUTH ・ CAPTURE 処理失敗時 ・ PAYFAIL 決済キャンセル時 ・ PAYCANCEL ※ユーザがLINE Pay 決済画面でキャンセルを実施した場合に返却されます
63	RecruitItem Name	—	CHAR	512	リクルートかんたん支 払い決済 商品名	リクルートかんたん支払い決済時のみ返却 リンク決済呼び出し時の設定値
64	RcOrderId	—	CHAR	16	リクルートかんたん支 払い決済 注文番号	リクルートかんたん支払い決済時のみ返却
65	RcOrderTime	—	CHAR	14	リクルートかんたん支 払い決済 注文時刻	リクルートかんたん支払い決済時のみ返却
66	RcUsePoint	—	CHAR	13	リクルートかんたん支 払い決済 行使ポイント数	リクルートかんたん支払い決済時のみ返却
67	RcUseCoupon	—	CHAR	13	リクルートかんたん支 払い決済 リクルート原資 クーポン割引額	リクルートかんたん支払い決済時のみ返却
68	RcUseShopCo upon	—	CHAR	13	リクルートかんたん支 払い決済 加盟店様原資 クーポン割引額	リクルートかんたん支払い決済時のみ返却
69	VaBankCode	—	CHAR	4	銀行振込(バーチャル 口座) 銀行コード	銀行振込(バーチャル口座)時のみ返却
70	VaBankName	—	CHAR	45	銀行振込(バーチャル 口座) 銀行名	銀行振込(バーチャル口座)時のみ返却
71	VaBranchCode	—	CHAR	3	銀行振込(バーチャル 口座) 支店コード	銀行振込(バーチャル口座)時のみ返却
72	VaBranchName	—	CHAR	45	銀行振込(バーチャル 口座) 支店名	銀行振込(バーチャル口座)時のみ返却
73	VaAccountTy pe	—	CHAR	—	銀行振込(バーチャル 口座) 預金種別	銀行振込(バーチャル口座)時のみ返却 固定値”1”(普通口座)を返却
74	VaAccountNu mber	—	CHAR	7	銀行振込(バーチャル 口座) 口座番号	銀行振込(バーチャル口座)時のみ返却
75	VaAvailable Date	—	CHAR	8	銀行振込(バーチャル 口座) 取引有効期限	銀行振込(バーチャル口座)時のみ返却
76	VaTradeCode	—	CHAR	7	銀行振込(バーチャル 口座) 振込コード	銀行振込(バーチャル口座)時のみ返却
77	CustomerNa me	—	CHAR	20	購入者氏名	PAYSLE 決済時のみ返却
78	CustomerTel	—	CHAR	13	購入者携帯電話番号	PAYSLE 決済時のみ返却
79	PaysleInvoice Title	—	CHAR	30	請求書タイトル	PAYSLE 決済時のみ返却

80	PaysleItemId	—	CHAR	9	商品番号（明細）	PAYSLE 決済時のみ返却
81	PaysleItemName	—	CHAR	20	商品名（明細）	PAYSLE 決済時のみ返却
82	PaysleItemNumbers	—	NUMBER	6	数量（明細）	PAYSLE 決済時のみ返却
83	PaysleItemFee	—	NUMBER	6	単価（明細）	PAYSLE 決済時のみ返却
84	PaysleTax	—	NUMBER	6	消費税額	PAYSLE 決済時のみ返却
85	PaysleShippingFee	—	NUMBER	6	送料	PAYSLE 決済時のみ返却
86	PaysleDisplayTerm	—	CHAR	8	表示開始日	PAYSLE 決済時のみ返却 PAYSLE アプリでのバーコード表示開始日を返却します。 yyyyMMdd 書式
87	PayslePaymentTerm	—	CHAR	8	支払期限日	PAYSLE 決済時のみ返却 バーコードの支払期限日を返却します。 yyyyMMdd 書式
88	PaysleNotifyTerm	—	CHAR	8	購入者通知日	PAYSLE 決済時のみ返却 お客様の PAYSLE アプリへの支払い通知日です。 yyyyMMdd 書式
89	FamipayUriageNO	—	CHAR	12	売上 No	FamiPay 決済時のみ返却 FamiPay で取引を特定するための番号

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：エラーコード(15,16)が設定されている場合、他の全ての値について、設定されていない可能性があります。返却値をチェックする場合、最初にエラーの有無をチェックすることを推奨します。

※2：yyyyMMddhhmmss 形式：PayType(決済方法)が 0~7 の場合
yyyy/MM/dd hh:mm:ss 形式：PayType(決済方法)が上記以外の場合

※3：決済結果チェック文字列は、決済手段(PayType)ごとに、下記の文字列を MD5 ハッシュした値が設定されます。

数字は、上表中の No 列 と対応します。また、'+' は文字列結合することを表します。

【カード会社承認番号 (Approve)】がブランクの場合も、ブランク 7 桁を計算項目として利用いただく必要があります。

【カード会社承認番号 (Approve)】が 7 桁に満たない場合、7 桁まで前方をブランク埋めし、計算項目として利用いただく必要があります。

【カード会社承認番号 (Approve)】項目を省略することはできません。

PayType = 0 (クレジット決済) の場合

8 + 9 + 10 + 11 + 12 + 13 + 14 + ショップパスワード

PayType = 1 (モバイル Suica 決済) の場合

8 + 29 + 30 + 39 + 14 + ショップパスワード

PayType = 2 (楽天 Edy 決済) の場合

8 + 27 + 28 + 39 + 14 + ショップパスワード

PayType = 3 (コンビニエンスストア決済) の場合

8 + 23 + 24 + 25 + 39 + 14 + ショップパスワード

PayType = 4 (Pay-easy 決済) の場合

8 + 31 + 32 + 33 + 34 + 39 + 14 + ショップパスワード

PayType = 5 (PayPal 決済) の場合

8 + 13 + 14 + ショップパスワード

PayType = 6 (iD ネット決済) の場合

8 + 39 + 14 + ショップパスワード

PayType = 7 (WebMoney 決済) の場合

8 + 39 + 14 + ショップパスワード

PayType = 8 (auかんたん決済) の場合

8 + 13 + 14 + ショップパスワード

PayType = 9 (docomo 決済) の場合

8 + 6 + 14 + ショップパスワード

PayType = B (ソフトバンクまとめて支払い (B) 決済) の場合

8 + 6 + 14 + ショップパスワード

PayType = E (JCB プリカ決済) の場合
8 + 6 + 14 + ショップパスワード

PayType = G (NET CASH・nanaco ギフト決済) の場合
8 + 6 + 14 + ショップパスワード

PayType = I (楽天ペイ) の場合
8 + 6 + 14 + ショップパスワード

PayType = J (多通貨クレジットカード決済 (MCP)) の場合
8 + 6 + 14 + ショップパスワード

PayType = K (LINE Pay 決済) の場合
8 + 6 + 14 + ショップパスワード

PayType = L (ネット銀聯決済) の場合
8 + 6 + 14 + ショップパスワード

PayType = N (銀行振込(バーチャル口座)) の場合
8 + 6 + 14 + ショップパスワード

PayType = O (リクルートかんたん支払い決済) の場合
8 + 6 + 14 + ショップパスワード

PayType = Z (PAYSLE 決済) の場合
8 + 6 + 14 + ショップパスワード

PayType = d (FmaiPay 決済) の場合
8 + 6 + 14 + ショップパスワード

※4: 複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCode の n 番目と ErrInfo の n 番目が対となります)

例: ErrCode=E01|E01|E01|E01&ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001

※5: ショップ管理画面の都度決済/Pay-easyに設定タブが表示されている場合、「決済タイプを指定する」にチェックを入れると返却されません。

出力パラメータ

当インタフェースでは、加盟店様は呼び出される側です。受け取ったパラメータの管理等については加盟店様の任意となりますが、エラーコードの存在チェック及び正常時(エラーコード未設定時)の決済結果チェック文字列の整合性確認を行われることを推奨します。

2.2. リンクタイプ決済を実行し、結果を受け取り取引で利用したカードを登録する

本章の内容は、Standard もしくは Advanced 契約をいただいている加盟店様向けとなります。

リンク型決済を実行した後、その取引で利用されたカードを、会員カード情報として登録します。

取引後カード登録は、カード会社への通信（有効性チェック）を行わず、会員 ID にカード情報を追加します。

（上書き登録はできません。）

有効性チェックを行わないため、サイト管理画面の「カード登録履歴検索」で検索することはできません。

2.2.1. リンクタイプ決済(取引後カード登録)の流れ

以下に、流れをご説明します。

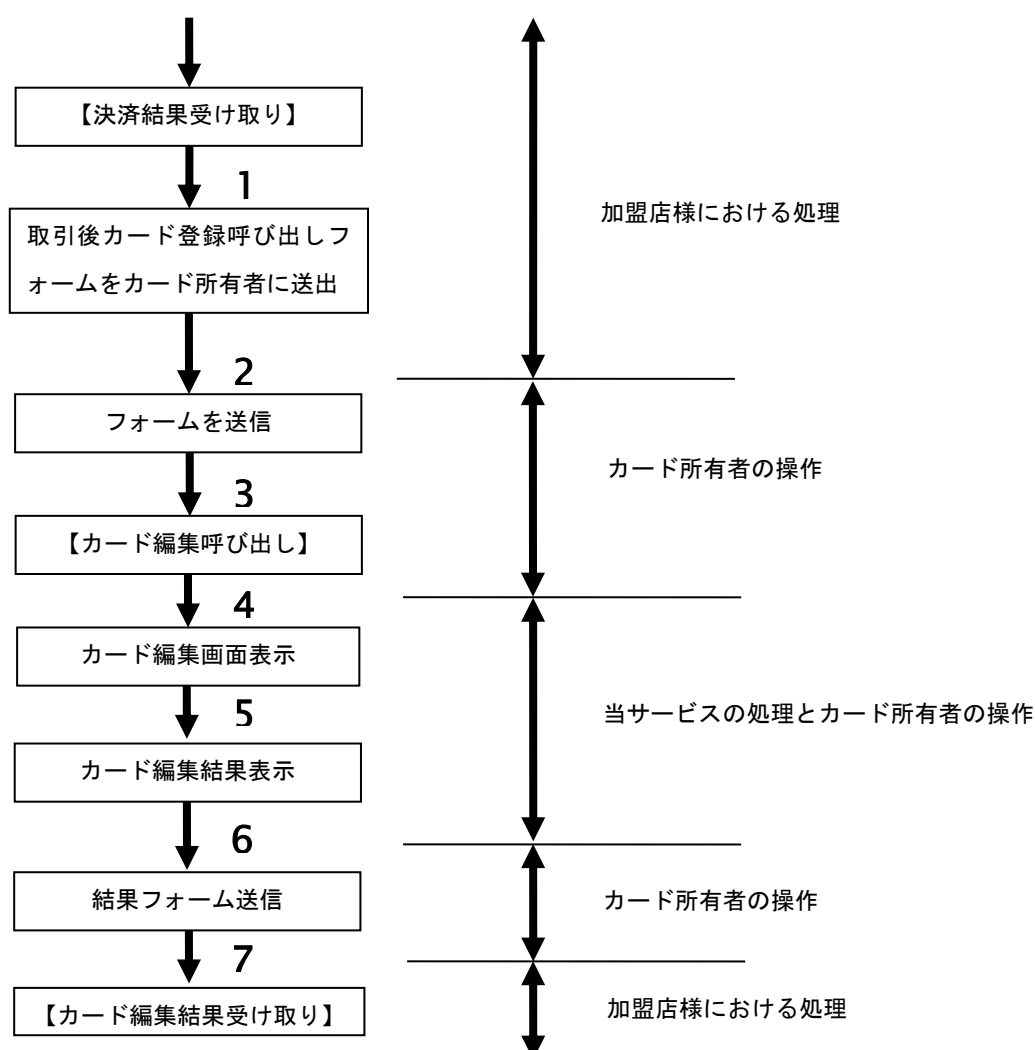


図 2.2.1-1 リンクタイプ取引後カード登録決済の流れ

流れの説明

1. 加盟店様が、決済結果の戻りパラメータの新カード利用フラグ(※1)を判定します。オンであればカード編集呼び出しのパラメータを生成します。
※1：会員が、登録済みカードを用いず、カード番号の入力によって決済を行ったことをあらわすフラグ
2. 加盟店様が、1 の値を含む HTML フォームをカード所有者に送出します。
3. カード所有者が、2 で送出されたフォームを送信します。
4. 当サービスの【カード編集呼び出し】が呼び出され、カード決済画面がカード所有者に送出されます。
この画面には、取引時に利用したカードの情報が設定されています。
5. カード所有者が、表示されたカードを確認し、登録します。
6. 当サービスが、決済結果完了後、結果画面をカード所有者に送出します。
7. カード所有者が、結果画面上のボタンを押下し、加盟店様の【カード編集結果受け取り】を呼び出します。

2.2.2. 各インタフェース仕様詳細

2.2.2.1. カード編集呼び出し

接続先 URL

/link/(弊社指定の ID)/Member/Edit

インタフェース概要

加盟店様が、取引後カード登録に必要なパラメータを生成し、それらをインプット項目にもつ HTML フォームをカード所有者に送出します。カード所有者が、フォームを送信することで、当サービスのリンク型カード編集インタフェースを呼び出します。

入力パラメータ(加盟店様⇒カード所有者のブラウザ⇒当サービス)

各パラメータ値を POST で送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	概要
1	SiteID	◎	CHAR	13	サイト ID	サイト ID
2	MemberID	◎	CHAR	60	会員 ID	会員 ID
3	MemberName		CHAR	255	会員名	会員名(※1)
4	ShopID	◎	CHAR	13	ショップ ID	ショップ ID
5	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	取引からカード番号を登録する場合に、カード番号を参照するためのオーダーID
6	MemberPassString	◎	CHAR	32	会員情報チェック文字列	パラメータの改ざんチェック文字列(※2)
7	RetURL	◎	CHAR	200	編集結果戻し先 URL	編集結果を返す、加盟店側の URL http://又は https://で始まる文字列
8	CancelURL		CHAR	200	決済キャンセル時 URL	決済キャンセル時に遷移する加盟店 URL(※3) http://又は https://で始まる文字列
9	DateTime	◎	CHAR	14	日時情報	チェック用の日時情報 YYYYMMDDhhmmss 書式
10	UserInfo		CHAR	2	ユーザー利用端末情報	カード所有者の利用キャリア i : i-mode 端末 e : EzWeb 端末 v : Softbank 端末 sb : Softbank 端末 pc : PC 省略時は"pc"が適用されます。
11	RetryMax		NUMBER	2	決済リトライ上限	オーソリエラー時に決済を再実行できる回数の上限。(※4) 省略時および 0 を指定した場合は 5 回になります。
12	SessionTimeout		NUMBER	4	セッションタイムアウト	カード決済画面を表示してから決済を行うまでの経過時間の上限で、設定単位は秒となります。 省略時は経過時間のチェックはありません。
13	Enc		CHAR	8	出力エンコーディング	リンク決済システムからカード所有者に出力される画面のエンコーディング。 以下のエンコーディングが利用可能となります。 sjis euc-jp utf-8 省略時は"sjis"が適用されます。

14	Lang		CHAR	3	メッセージ言語	リンク決済システムが出力するメッセージの言語。以下の言語が利用可能となります。 ja：日本語 en：英語 省略時は"ja"が適用されます。
15	Confirm		CHAR	1	確認表示	確認画面の表示有無の設定となります。 0：表示しない 1：表示する 省略時は"0"が適用されます。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：既存会員の場合、リンクタイプからは会員名の更新ができません。

※2：会員情報チェック文字列には、以下の内容を設定してください。

「上記項目 1 + "|" + 上記項目 2 + "|" + 上記項目 4 + "|" + 上記項目 5 + "|" + サイトパスワード + "|" + ショップパスワード + "|" + 上記項目 9」を文字列連結し、MD5 ハッシュした値。

(例)

サイトID=testsite
 会員ID=300028
 ショップID=shop001
 オーダーID=order019
 サイトパスワード=abcdefgh
 ショップパスワード=ijklmnop
 日時情報=20080401092355
 会員情報チェック文字列 = 「testsite|300028|shop001|order019|abcdefgh|ijklmnop|20080401092355」を
 MD5 でハッシュした値

※3：カード編集画面から、決済をキャンセルして「戻る」場合に、利用されます。加盟店で、決済完了時とキャンセル時の戻り先を区別したい場合等に、ご利用ください。

※4：この値は「リトライ回数」です。パラメータに1を設定した場合、初回+1回の合計2回の入力が可能です。

出力(当サービス⇒カード所有者)

カード所有者に、決済画面が表示されます。画面は、加盟店様が事前に登録したテンプレートから生成されます。

2.2.2.2. カード編集結果受け取り

接続先 URL

加盟店様が、【カード編集呼び出し】で設定した URL
 (【カード編集呼び出し】のパラメータ「RetURL」に設定した値)

インタフェース概要

当サービスとカード所有者の間で行われたカード編集の、実行結果を返却します。このインタフェースにおいて、加盟店様は呼び出される側となります。以下に示す入力パラメータは、加盟店様の戻り先 URL に対し、POST 送信される値の仕様です。

返却パラメータ(当サービス⇒カード所有者のブラウザ⇒加盟店様)

各パラメータ値を POST で送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	概要
1	SiteID	—	CHAR	13	サイト ID	サイト ID
2	MemberID	—	CHAR	60	会員 ID	会員 ID
3	ShopID	—	CHAR	13	ショップ ID	ショップ ID
4	OrderID	—	CHAR	27	オーダーID	オーダーID
5	CheckString	—	CHAR	32	チェック文字列	パラメータの改ざんチェック文字列(※1)
6	ErrCode	—	CHAR	3	エラーコード	処理中に発生したエラーコード(※2, ※3)
7	ErrInfo	—	CHAR	9	エラー詳細	処理中に発生したエラー詳細コード(※2, ※3)
8	DateTime	—	CHAR	14	日時情報	チェック用の日時情報

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：チェック文字列は、以下の通り生成されます。

「上記項目 1 + 2 + 3 + 4 + サイトパスワード + 上記項目 8」を文字列連結し、MD5 ハッシュした値。

※2：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCode の n 番目と ErrInfo の n 番目が対となります)

例：ErrCode=E01|E01|E01|E01|E01&ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001

※3：エラーコードが設定されている場合、他の全ての項目について、設定されない可能性があります。戻り値をチェックする場合、最初にエラーコードの有無をチェックすることを推奨します。

出力(当サービス⇒カード所有者)

当インタフェースでは、加盟店様は呼び出される側です。受け取ったパラメータの管理等については加盟店様の任意となりますが、エラーコードの存在チェック及び正常時(エラーコード未設定時)の決済結果チェック文字列の整合性確認を行われることを推奨します。

2.3. リンクタイプで会員・カード情報の登録・編集を行う

本章の内容は、Standard もしくは Advanced 契約をいただいている加盟店様向けとなります。

加盟店様がカード編集呼び出しのパラメータを生成し、カード所有者が登録カード情報の変更を行い、結果が加盟店様に
戻るまでの流れを説明します。

カード編集からカード情報の登録／変更を行う場合、カード会社と通信（有効性チェック）を行い、結果が有効なカード
情報のみ登録します。

この処理では、すべて上書き登録となります。（追加登録はできません）

有効性チェックを行うため、サイト管理画面の「カード登録履歴検索」で検索することが可能です。

2.3.1. リンクタイプ会員カード編集の流れ

以下に、流れをご説明します。

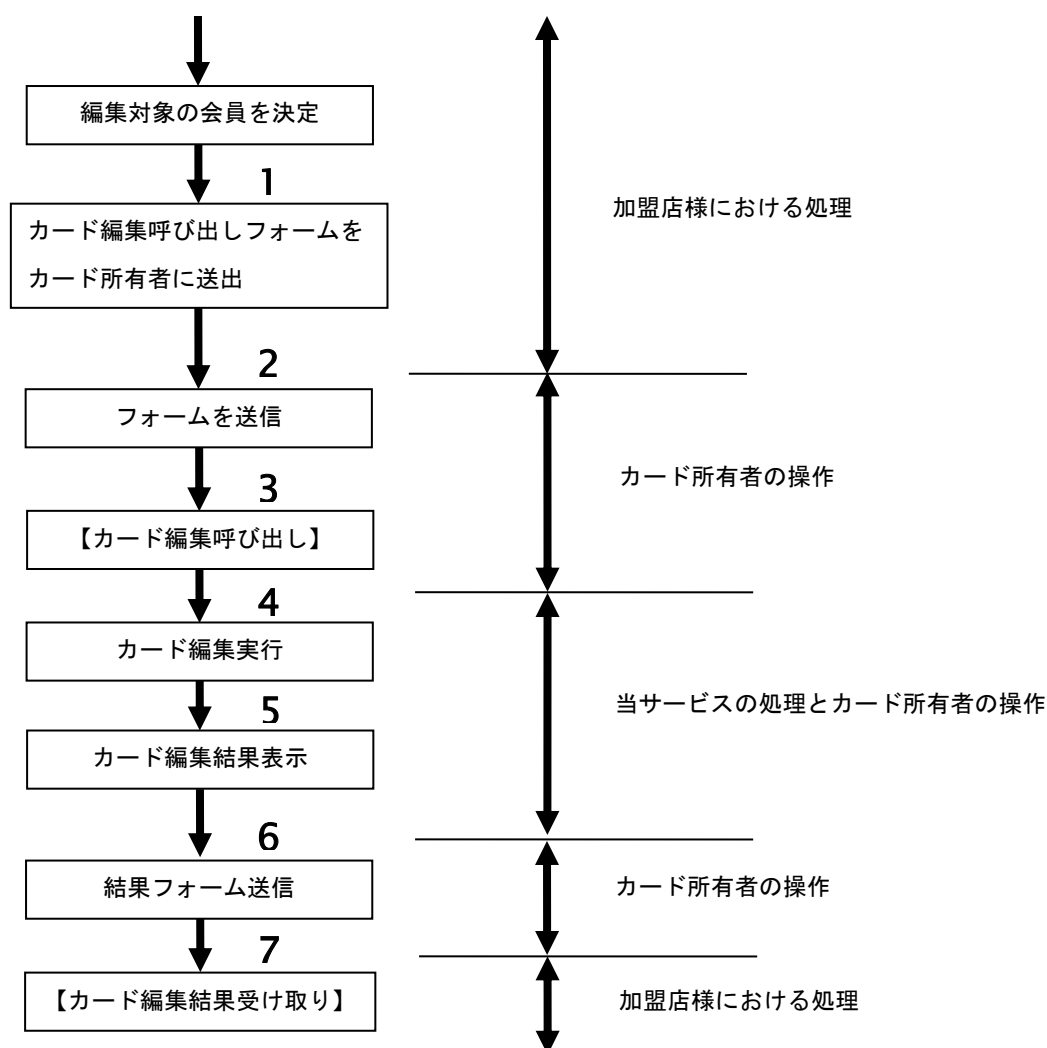


図 2.3.1-1 リンクタイプカード編集の流れ

流れの説明

1. 加盟店様が、編集対象の会員を決定し、呼び出しパラメータを決定します。
2. 加盟店様が、1 の値を含む HTML フォームをカード所有者に送出します。
3. カード所有者が、2 で送出されたフォームを送信します。
4. 当サービスの【カード編集呼び出し】が呼び出され、カード編集画面がカード所有者に送出されます。
5. カード所有者が、カード情報の登録・変更・削除を行います。
6. 当サービスが、カード編集完了後、結果画面をカード所有者に送出します。
7. カード所有者が、結果画面上のボタンを押し、加盟店様の【カード編集結果受け取り】を呼び出します。

2.3.2. 各インタフェース仕様詳細

2.3.2.1. カード編集呼び出し

接続先 URL

/link/(弊社指定の ID)/Member/Edit

インタフェース概要

カード編集に必要な情報を渡し、カード編集を開始します。加盟店様が、以下の仕様を満たす HTML フォームをカード所有者に送出します。カード所有者が、フォームの送信ボタンを押下することで、当インタフェースを呼び出します。

入力パラメータ(カード所有者⇒当サービス)

各パラメータ値を POST で送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	概要
1	SiteID	◎	CHAR	13	サイト ID	サイト ID
2	MemberID	◎	CHAR	60	会員 ID	会員 ID
3	MemberName		CHAR	255	会員名	会員名(※1)
4	ShopID	◎	CHAR	13	ショップ ID	ショップ ID
5	MemberPassString	◎	CHAR	32	会員情報チェック文字列	パラメータの改ざんチェック文字列(※2)
6	RetURL	◎	CHAR	200	編集結果戻し先 URL	編集結果を返す加盟店側の URL http://又は https://で始まる文字列
7	CancelURL		CHAR	200	決済キャンセル時 URL	決済キャンセル時に遷移する加盟店 URL(※3) http://又は https://で始まる文字列
8	DateTime	◎	CHAR	14	日時情報	チェック用の日時情報 YYYYMMDDhhmmss 書式
9	UserInfo		CHAR	2	ユーザー利用端末情報	カード所有者の利用キャリア i : i-mode 端末 e : EzWeb 端末 v : Softbank 端末 sb : Softbank 端末 pc : PC 省略時は"pc"が適用されます。
10	RetryMax		NUMBER	2	決済リトライ上限	オーソリエラー時に決済を再実行できる回数の上限。(※4) 省略時および 0 を指定した場合は 5 回になります。
11	SessionTimeout		NUMBER	4	セッションタイムアウト	カード決済画面を表示してから決済を行うまでの経過時間の上限で、設定単位は秒となります。 省略時は経過時間のチェックはありません。
12	Enc		CHAR	8	出力エンコーディング	リンク決済システムからカード所有者に出力される画面のエンコーディング。 以下のエンコーディングが利用可能となります。 sjis euc-jp utf-8 省略時は"sjis"が適用されます。
13	Lang		CHAR	3	メッセージ言語	リンク決済システムが出力するメッセージの言語。以下の言語が利用可能となります。 ja : 日本語 en : 英語 省略時は"ja"が適用されます。

14	Confirm		CHAR	1	確認表示	確認画面の表示有無の設定となります。 0：表示しない 1：表示する 省略時は"0"が適用されます。
15	TemplateNo		NUMBER	1	テンプレート番号	利用するテンプレートのグループ番号 です。1~5 の整数を指定可能です。 省略時は 1 が適用されます。 1 回のリンク決済で、1 つの番号のみが 適用されます。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：既存会員の場合、リンクタイプからは会員名の更新ができません。

※2：会員情報チェック文字列には、以下の内容を設定してください。

「上記項目 1 + "|" + 上記項目 2 + "|" + 上記項目 4 + "|" + サイトパスワード + "|" + 上記項目 8」を
文字列連結し、MD5 ハッシュした値。

(例)

サイト ID=testsite

会員 ID=300028

ショップ ID=shop001

サイトパスワード=abcdefgh

日時情報=20080401092355

会員情報チェック文字列＝「testsite|300028|shop001|abcdefgh|20080401092355」を MD5 でハッシュした値」

※3：カード編集画面から、決済をキャンセルして「戻る」場合に、利用されます。加盟店で、決済完了時とキャンセル時の戻り先を区別したい
場合等に、ご利用ください。

※4：この値は「リトライ回数」です。パラメータに 1 を設定した場合、初回 + 1 回の合計 2 回の入力が可能です。

出力(当サービス⇒カード所有者)

カード所有者に、カード編集画面が表示されます。画面は、加盟店様が事前に登録したテンプレートから生成されます。

2.3.2.2. カード編集結果受け取り

接続先 URL

加盟店様が、【カード編集呼び出し】で設定した URL
 (【カード編集呼び出し】のパラメータ「RetURL」に設定した値)

インタフェース概要

当サービスとカード所有者の間で行われたカード編集の、実行結果を返します。このインタフェースにおいて、加盟店様は呼び出される側となります。以下に示す入力パラメータは、加盟店様の戻り先 URL に対し、POST 送信される値の仕様です。

返却パラメータ(当サービス⇒カード所有者のブラウザ⇒加盟店様)

各パラメータ値を POST で送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	概要
1	SiteID	—	CHAR	13	サイト ID	サイト ID
2	MemberID	—	CHAR	60	会員 ID	会員 ID
3	ShopID	—	CHAR	13	ショップ ID	ショップ ID
4	OrderID	—	CHAR	27	オーダーID	空文字を固定で返却します。
5	CheckString	—	CHAR	32	チェック文字列	パラメータの改ざんチェック文字列 (※1)
6	ErrCode	—	CHAR	3	エラーコード	処理中に発生したエラーコード (※2, ※3)
7	ErrInfo	—	CHAR	9	エラー詳細	処理中に発生したエラー詳細コード (※2, ※3)
8	DateTime	—	CHAR	14	日時情報	チェック用の日時情報

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 - : 出力時】

※1: チェック文字列は、以下の通り生成されます。

「上記項目 1 + 2 + 3 + サイトパスワード + 上記項目 8」を文字列連結し、MD5 ハッシュした値。

※2: 複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCode の n 番目と ErrInfo の n 番目が対となります)

例: ErrCode=E01|E01|E01|E01|E01&ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001

※3: エラーコードが設定されている場合、他の全ての項目について、設定されない可能性があります。戻り値をチェックする場合、最初にエラーコードの有無をチェックすることを推奨します。

出力(当サービス⇒カード所有者)

当インタフェースは、加盟店様は呼び出される側です。受け取ったパラメータの管理等については加盟店様の任意となりますが、エラーコードの存在チェック及び正常時（エラーコード未設定時）の決済結果チェック文字列の整合性確認を行われることを推奨します。